



東海カーボン株式会社と立地協定締結

(写真左から) 竹崎町長、島田熊本県商工観光労働部長、掛橋東海カーボン(株)田ノ浦工場長



東海カーボン(株)田ノ浦工場を増設

3月30日(金)、熊本県庁において、熊本県商工観光労働部長の立会いのもと、芦北町と東海カーボン株式会社との立地協定調印式が行われました。



調印を行う掛橋田ノ浦工場長

調印式は、島田熊本県商工観光労働部長、竹崎町長、掛橋東海カーボン株式会社田ノ浦工場長他関係者の出席のもと県庁審議室で行われました。調印式の後、島田部長は、「景気が回復してきていますが、まだまだ地方の経済は厳しく今回の工場増設に伴い44人の新規採用をいただくことは、芦北町にとっても熊本県にとっても大変喜ばしいことです」とあいさつされました。竹崎町長は、「今回の増設によって町の活性化が期待できます。町として周辺環境整備を図って行きたい」とあいさつされました。



あいさつを行う竹崎町長

東海カーボン株式会社田ノ浦工場は、昭和10年3月に人造黒煙電極を製造開始しました。今回の工場増設は、電子機器や太陽電池など今後国内外で需要の伸びが予想される半導体製品の需要に対応するため、フラインカーボン(特殊炭素製品)の主力製品である等方性黒鉛材の生産能力を現行の6千6百トンから約1・4倍の9千トンに引き上げる計画となっています。6月に着工し、平成21年6月製造開始の予定です。また、増設に伴い地元から44人の新規採用を予定しています。

平成19年度施政方針と予算大綱（要約）

平成19年度の我が国の経済は、個人消費に弱さが見られるものの、長期停滞のトンネルを抜け出し、民間需要に支えられた緩やかで持続的な景気回復を続けていくと予測されます。

地方においては、平成19年度の地方財政計画において一般財源の総額が確保されたとはいえ、三位一体改革により補助金等の特定財源が一般財源化されたことで、地方財政の規模は6年連続の縮小を余儀なくされ、町財政も引き続き厳しい財政運営を強いられます。

この現状を踏まえ、行財政改革の具体的な内容を定めた「芦北町行政改革大綱（集中改革プラン）」を平成18年3月31日に公表し、現在その実施に鋭意取り組んでいます。

わが町の人口は、平成17年度国勢調査によると2万840人となり、前回と比較すると1533人減少し、過疎化・少子高齢化に歯止めがかけられない状況です。

このような背景のもと、芦北町のまちづくりは、芦北町総合計画において「個性の光る活力あるまちづく

り」を基本理念とし、「すべては21世紀を担う子どもたちのために」をテーマとしています。

基本理念の実現のために、(1)魅力的な地域づくり(2)人にやさしい快適なまちづくり(3)生きがいある働き場づくり(4)豊かな心の人づくり(5)生活を支える基盤づくり(6)効率的な行政組織づくりの6点を柱として具体的な施策を展開します。

合併して3年目を迎え、合併前までの旧両町に差異があつた事業を見てみると、福祉関係では保育料、障害者福祉手当や無料入浴券、在宅老人緊急通報システム等が、農林水産関係では農道・林道の原材料支給、果樹園基盤整備、農業施設化事業、漁船機械保全への助成等が、住民生活関係では国保人間ドック受診や、はり・灸・按摩施術、また、家庭用生ごみ処理機購入、まちづくり支援事業への助成等が旧両町の町民にとって有利となるよう設定されたことで、合併のメリットが充分発揮されています。

今後も国の「骨太の方針2006」と、合併に伴う包括的な財政支援の

減少による影響等で右肩下りの財政状況が続くなか、いかに質の高い町民本位の行政サービスを町民に提供できるかを主眼に置き、行政運営を行います。そのためには、国政の動向や本町の理想とする将来像を見据え、町民ニーズを的確に捉え、町民とのコミュニケーションを大切にして施策を推進します。

会計別予算（単位：千円）

会 計 名	平成19年度 当初予算	平成18年度 当初予算	前 年 度 比
一 般 会 計	9,609,000	10,821,000	-11.2%
特 別 会 計	8,624,700	8,338,600	3.4%
国民健康保険事業	3,168,900	2,783,300	13.9%
老人保健事業	2,930,800	2,933,500	-0.1%
介護保険事業	1,903,700	2,059,700	-7.6%
簡易水道事業	166,500	82,300	102.3%
農業集落排水事業	254,500	257,600	-1.2%
生活排水処理事業	72,000	68,000	5.9%
町有温泉事業	102,000	125,700	-18.9%
奨学資金貸付事業	26,300	28,500	-7.7%
公営企業会計	240,654	248,359	-3.1%
水道事業	240,654	248,359	-3.1%
合 計	18,474,354	19,407,959	-4.8%

まちづくりの目標「すべては21世紀を担う子どもたちのために」

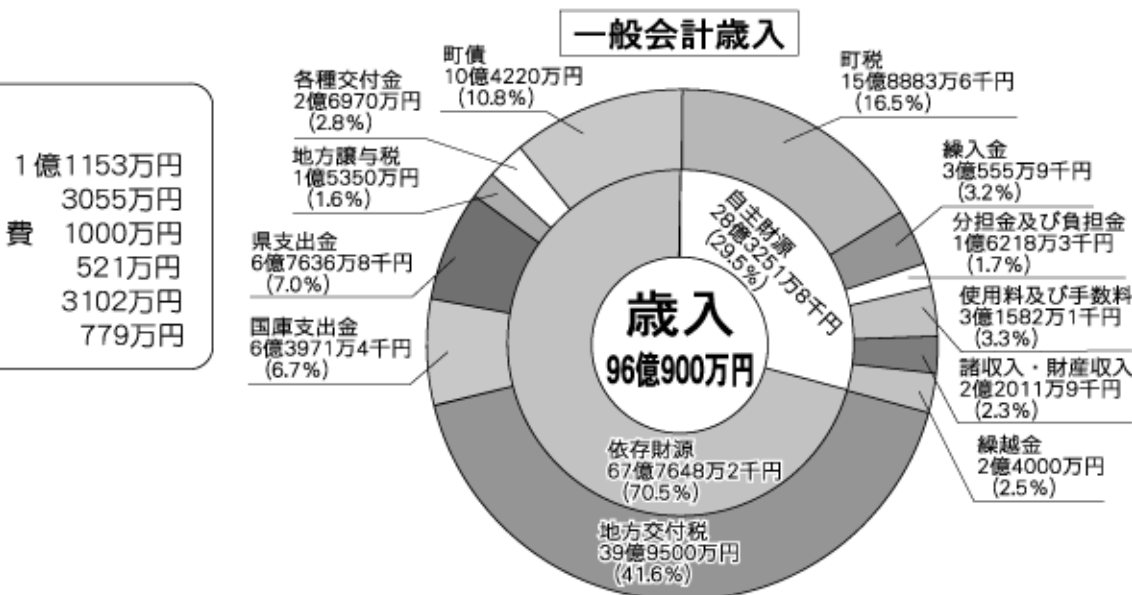


7435万4千円

平成19年度当初予算

平成19年度の「まちづくりの設計書」である当初予算が、町議会3月定例会で可決されました。一般会計予算総額は、9億6,900万円です。国民健康保険事業特別会計をはじめとする8特別会計の合計は、8億6,247万円となり、公営企業会計である水道事業の予算2億4,435万4千円を合わせた平成19年度の芦北町の予算規模は、1億8,435万4千円となりました。

なお、歳出における目的別の主な事業を紹介します。



民生費

老人ホーム運営事業費	1億4,603万円
重度心身障害者医療費扶助費	5845万円
生活支援ハウス運営事業費	1680万円
身体障害者更正医療給付委託料	836万円
身体障害者(児)補装具給付等扶助費	796万円
生きがい活動支援通所事業費	777万円
障害者(児)地域生活支援事業負担金	649万円
緊急通報体制等整備事業費	562万円
障害者(児)日中一時支援事業費	559万円
公立・私立保育所運営費	5億9,068万円
児童手当支給費	1億2,926万円
子ども医療助成費	4315万円
ひとり親等家庭医療扶助費	313万円

衛生費

検診・予防接種事業費	9204万円
し尿運搬・し尿処理負担金	2億380万円
ごみ処理・ごみ処理場建設負担金	1億3,107万円
浄化槽設置事業費	9359万円
各種ごみ収集・運搬業務委託料	7732万円

財政用語解説

〔一般会計と特別会計〕

一般会計とは、町の行政経営に必要な基本的な経費を計上した会計のことです。

特別会計とは、特定の事業を行うため、歳入・歳出を一般会計と区別して経理するための会計のことです。

〔歳入〕

町では、町の課題解決のため多様な事業を実施しています。その事業の推進に必要な経費を賄うすべての収入のことを歳入と呼びます。

▼町税 町民のみならず納めていただく税金です。町民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税などがあります。

▼地方交付税 町が自主的な行政経営ができるように、また最低限度の住民サービスを提供できるように財源を保障するもので、自治体の財政力に応じて国が配分します。国税の所得税、法人税、消費税、酒税、たばこ税の一定割合が財源です。

▼国庫(県)支出金 町が特定の事業を実施するために国(県)から交付されるお金です。

▼繰入金 基金(貯金のこと)を取り崩したり他の会計から繰り入れたりするお金です。

▼町債 町の借金のこと、対象は①上水道・ガスなど公営企業②出資金と貸付金③借換え債④災害応急・復旧⑤学校・保育・消防・道路・港湾・河川など公共性の高い事業について借入れます。

業費補助金	6669万円
補助金	4360万円
事業補助金	2691万円
事業補助金	2261万円
事業補助金	1429万円
事業補助金	822万円
事業補助金	582万円
事業補助金	225万円
事業補助金	1951万円
事業補助金	9565万円
事業費	1335万円
事業費	729万円
支援事業補助金	2541万円
業補助金	187万円

予算総額 184億

教育費

語学・教育指導費	2713万円
花岡地区文化財調査事業費	7843万円
星野富弘美術館運営費	2670万円
町民講座費	693万円
観月会事業	290万円
給食センター運営費	8402万円
スカイドーム運営費	4361万円
温泉プール運営費	2877万円
○総合グラウンド整備費	2億1302万円

○新規事業

議会費

議会運営費 1億3091万円

総務費

街なみ環境整備事業費
路線バス維持対策事業費
芦北町まちづくり支援事業
防犯対策費
○町有施設耐震診断調査費
○大関水特産品化事業費

消防費

広域消防費負担金	2億4301万円
○耐震改修促進計画策定業務委託料	827万円
○洪水・高潮ハザードマップ作成業務委託料	598万円
○消防格納庫改築工事費	582万円
○小型動力ポンプ積載車購入費	399万円

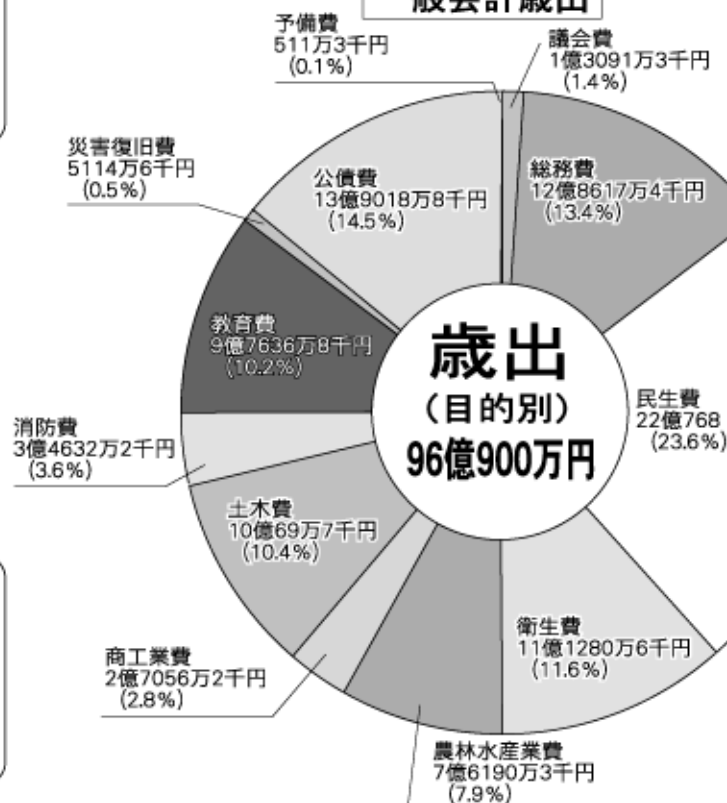
土木費

御立岬土地活用事業費	8993万円
道路新設改良事業費	2億5112万円
橋りょう新設改良費	7949万円
河川改良費	1856万円
砂防費	1822万円
水防対策費	1545万円
佐敷港港湾海岸局部改良参画事業費	1135万円
射場団地住宅建設事業費	1億8140万円
○湯南団地改善事業費	8129万円

商工費

芦北海浜総合公園管理費	6599万円
ビーチバレーインくまもと開催事業費	350万円
うたせマラソン大会開催事業費	321万円
ビーチサッカーフェスティバル補助金	272万円
○誘致企業立地促進補助金	3000万円

一般会計歳出



農業水産業費

広域農道事業費
中山間地域等直接支払事業費
農業経営改善安定機械施設事
中山間地域総合整備事業費
果樹産地構造改革支援事業費
水田営農組織化整備緊急支援
園芸産地かつりよく強化対策
家畜導入事業補助金
森林整備地域活動支援交付金
海浦漁港改修工事費
牛の水漁港浮式防風堤設置工
漁港海岸消波ブロック設置工
○芦北町町産材木造住宅建築
○あしきた牛銘柄確立対策事

【目的別歳出】
町が行う事業を目的別に分類したものです。行政サービスの水準や行政上の特色などを知ることができます。

▼議会費 議会運営のための経費です。
▼総務費 人件費や庁舎管理費など全般的な行政事務に関する経費です。
▼民生費 町民が一定水準の生活と安定した社会生活を送ることができるようにするための経費で、障害者、高齢者への福祉の充実や子育て支援などがあります。
▼衛生費 町民が健康で衛生的な生活環境で暮らすことができるようにするための経費です。
▼環境保全、疾病予防、健康増進などがあります。
▼農林水産業費 農林水産業振興のための助成金や生産基盤整備などの経費です。
▼商工業費 商工業や観光振興のための経費です。
▼土木費 道路や河川、港湾、公園、住宅建設など社会資本を整備するための経費です。
▼消防費 消火、風水害、地震、津波などの災害防除、災害被害の軽減のための経費です。
▼教育費 小中学校教育、生涯学習の充実、美術館運営、文化・スポーツ振興などの経費です。
▼公債費 特定の事業を行うために借りたお金の元金・利子を支払うための経費です。
▼諸支出金 右記の支出科目に含まれない経費をまとめた科目です。土地・建物取得費、基金への積立金などがあります。
▼予備費 予算編成の際に、見積もることができなかった支出に対応するための科目です。
▼繰出金 一般会計と特別会計との間で、相互に資金運用をするための経費です。

2007 芦北うたせマラソン大会

～不知火海の潮風と一緒に春を先どり！～



駆けつけた井手らっきょさん



一斉にスタートする10kmの選手

参加者は、うたせ船の併走に合わせて海岸のコースを力走し、ゴールしたあと名物のエビめしに舌鼓を打ち、大関米やマウンテンバイク等が当たる抽選会を楽しみました。

「不知火海の潮風と一緒に春を先どり！」をキャッチフレーズに2007芦北うたせマラソン大会が3月25日(日)、芦北総合海浜公園・鶴ヶ浜海水浴場をスタート・ゴールに行われ、県内外から参加した約1200人がさわやかな汗を流しました。



続々とゴールする選手

塩村イネさん満100歳

3月27日(火)、芦北の塩村イネさんがめでたく満100歳を迎えられました。

お祝いに訪れた本村助役が長寿の慶祝金を贈り、お祝いの言葉をかけると、「ありがとうございます」とお礼の言葉を述べられました。

塩村さんは、毎日計石温泉に行かれており、肌もつやつやしていらっしゃいました。

いつまでも元気にお暮らしになることをお祈りします。



お祝いを受け取りになる塩村さん

食育フォーラム



食育フォーラムの参加者

3月10日(土)、子どもの心身の成長に欠かせない食についてみんなで考えることを目的に芦北町食育フォーラムがきずなの里で開催されました。

町内の保育所、幼稚園、小中学校、食育グループなど食育に取り組んでいる団体のポスター展示、実品展示、事例発表と健康づくり応援店紹介として町内6店舗の食育メニューの展示もありました。実際に展示してある地元の食材を使った郷土料理、伝承料理などの試食会もありました。

また、「食育から元気で明るい学校、地域づくり」と題して熊本第一高等学校長の大畑誠也氏による講演が行われました。

老人会が湯浦駅を清掃活動

3月10日(土)、大豊地区老人会、宮崎地区老人会、湯東地区老人会の20人が環境美化の一環として湯浦駅を清掃されました。

清掃活動に参加された方は、自分たちで草刈り機、剪定ハサミやカマを持参し湯浦駅を中心に約1時間30分に渡って清掃を行っていました。



清掃活動を行う老人会の皆さん

フィリピン森づくりボランティア体験学習報告

3月28日(水)、平成18年度芦北高等学校「フィリピン森づくりボランティア体験学習」に参加した生徒6人が、竹崎町長に報告に訪れました。日本だけでなく、世界の森林を守り育てる活動と、参加者が世界の問題を肌で感じ、国際社会で生き抜く力を身につけた青少年の育成を目的として平成7年度から毎年参加しており本年度で11回目となります。

今回は、林業科の生徒9名が参加しました。参加した生徒は「ボランティアに参加してとても勉強になりました。今後の生活に活かしていきたい」と話していました。



フィリピン森づくりに参加した芦北高校生

平成19年芦北町消防点検



平成19年芦北町消防点検が3月18日(日)、佐敷中学校グラウンドで行なわれ、野口団長をはじめ関係者約700人が参加しました。

式典では、殉職消防団員に黙とうを捧げた後、消防庁長官表彰や熊本県知事、芦北町消防団長表彰などの表彰状伝達があり、105人が表彰されました。

同点検では通常点検に引き続き、佐敷川での放水競技が行われました。また、幼年消防クラブ訓練では、保育園、幼稚園の園児たちがかわいらしい通常点検と放水競技を披露しました。

成 績

【規律競技の部】

- 優勝 芦北方面隊 第13分団
- 2位 機動分団
- 3位 芦北方面隊 第10分団
- 4位 芦北方面隊 第14分団
- 5位 芦北方面隊 第9分団

【放水競技の部】

- 優勝 芦北方面隊 第6分団
- 2位 田浦方面隊 第7分団
- 3位 田浦方面隊 第8分団
- 4位 田浦方面隊 第4分団
- 5位 田浦方面隊 第5分団

4月1日より、芦北町消防団の組織が再編されました

新分団名	旧分団名	管轄地区
機動分団	機動分団	全町
第1分団	田浦方面隊第3分団	田浦町1、2、3、4地区
	田浦方面隊第8分団	波多島
	田浦方面隊第9分団	井牟田1
	田浦方面隊第10分団	井牟田2
第2分団	田浦方面隊第1分団	田浦1、2地区
	田浦方面隊第2分団	田浦3、4地区
	田浦方面隊第7分団	横居木
第3分団	田浦方面隊第4分団	小田浦1、2、3、4地区
	田浦方面隊第5分団	小田浦5、6、7地区
	田浦方面隊第6分団	海浦
第4分団	芦北方面隊第1分団	鶴木山、計石
	芦北方面隊第2分団	白岩、道川内、乙千屋、伏木氏

新分団名	旧分団名	管轄地区
第5分団	芦北方面隊第3分団	花岡西、町4区、芦北
	芦北方面隊第4分団	花岡北、花岡東、田川、八幡、桑原、宮浦、諏訪
第6分団	芦北方面隊第14分団	宮崎、湯浦、平生
	芦北方面隊第15分団	女島、福浦、沖
第7分団	芦北方面隊第11分団	丸山、米田
	芦北方面隊第12分団	高岡南、古石
	芦北方面隊第13分団	豊岡、大川内、高岡北
第8分団	芦北方面隊第8分団	白木、塩浸、天月、白石
	芦北方面隊第9分団	告
	芦北方面隊第10分団	市野瀬、大野、国見
第9分団	芦北方面隊第5分団	松生、大尼田、立川
	芦北方面隊第6分団	永谷、大岩、岩屋川内、黒岩
	芦北方面隊第7分団	吉尾、熊瀬、海路、上原、市居原、内木場、高田辺

「平成19年能登半島地震義援金」を受付しています

日本赤十字社では、平成19年度能登半島地震義援金を受け付けています。

- ◇義援金名称 平成19年能登半島地震義援金
- ◇受付期間 平成19年9月28日(金)まで
- ◇受付口座 口座番号 00780-1-3
(郵便振替) 加入者名 日本赤十字社石川県支部

※郵便局窓口での取扱の場合は、振替手数料免除されます。

※通信欄に「平成19年度能登半島地震義援金」と明記してください

※受領証の発行を希望の場合は、その旨通信欄に記載してください。

防災行政無線の戸別受信機 設置にご協力を！

○設置費用等は町負担

広報あしきた2月号でお知らせしましたとおり、災害時の緊急情報等及び行政情報の確実な伝達を行うため、7月開局を目指し、防災行政無線の整備に着手しています。

5月からいよいよ情報を受信するための戸別受信機の設置に工事請負業者が各家庭を訪問します。ご協力をお願いします。

なお、戸別受信機は、無償で貸与し、設置に係る一切の費用は町が負担します。

○設置対象

- ① 現に居住されている町内全戸
- ② 地区集会施設
- ※ 区長又は公民館長の立会いをお願いします。
- ③ 町内の官公署、公共施設及び公共的団体

④ 病床を持つ医療機関及び老人、障害者等の入所施設

○設置場所について

電源コンセントが近くにあれば、卓上・壁掛けどちらでも設置可能ですが、次の事項に注意して決定してください。

- ① 一日で居る時間が長い場所（居間等）に設置する。
- ※ 事業所等については事務室等に設置する。

② テレビ、ラジオ、電子レンジ等の近くは避ける。

※ 電波受信状態が悪い場合は、屋外アンテナ及び配線工事が必要となります。（設置後の電波受信状態を確認のうえ決定させていただきます。）

※ なごやか通信の器具撤去は、防災行政無線の運用開始後に行いますので、暫くの間併設になります。

○各世帯等の費用負担

① 戸別受信機の電気代が月額20円程度掛かります。

② 停電時の備えとして、デジタルタイプは、単1・単2・単3乾電池いずれか2本が必要です。簡易無線タイプは、単3乾電池4本が必要です。

※ 防災行政無線運用開始後は、旧芦北町のなごやか通信加入世帯に掛かっていた月額回線使用料525円は不要となります。

○設置時期

本年5月から順次設置に何う予定です。

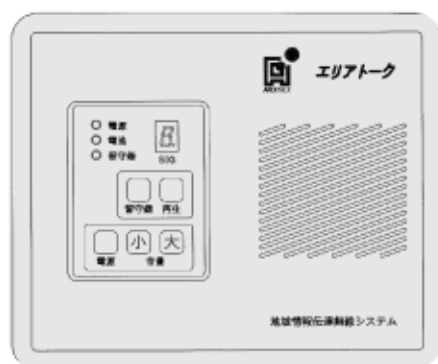
○訪問する業者名

株式会社 日立国際電気
※ 訪問する業者は、腕章を着用し、身分証明書を携帯します。

○設置する戸別受信機

戸別受信機は、地域によってデジタル波を直接受信するタイプと簡易無線により受信するタイプの2機種があります。

簡易無線タイプ



W180×H150×L55

デジタルタイプ



W208×H150×L61

メジロ・ホオジロの飼養登録は役場で

平成19年4月1日から「愛がん用鳥獣（メジロ・ホオジロ）の捕獲許可等に関する事務」の申請先（窓口）が県から町に変わりました。

◇主 な 内 容◇

鳥獣及び鳥類の卵は、原則として捕獲又は採取してはならないと法律で定められており、愛がん用鳥獣として捕獲・飼養をする場合は、町に申請し許可を得なければなりません。

現在飼養することができる鳥類は、1世帯につきメジロ又はホオジロのいずれか1羽のみです。

但し、新規の捕獲・飼養登録はメジロのみとなります。ホオジロの捕獲は今後できなくなり、継続して飼養登録する場合のみの許可となります。

捕獲申請、飼養登録、飼養登録更新には、所定の申請手続きが必要で、飼養登録・更新には手数料として

3,500円が必要です。

メジロ・ホオジロ以外の鳥獣の捕獲・飼養はできません。

違法捕獲及び違法飼養等があった場合罰則が定められており、違反の内容によっては1年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処せられる場合があります。

※お問い合わせ

役場農林水産課林務水産係

TEL 82-2511（内線272）

住宅の耐震は大丈夫ですか？

誰でもできる
わが家の耐震診断



自身でわが家の簡易耐震診断ができるリーフレット「誰でもできるわが家の耐震診断」を役場本庁、田浦基幹支所、各出張所に準備しています。

また、(財)日本建築防災協会のホームページには、相談窓口一覧や助成制度などの情報があります。

HP <http://www.kenchiku-bosai.or.jp>

国民生活基礎調査にご協力を

今後の厚生労働行政の企画・立案のために保健、医療、福祉、年金、所得等に関する「国民生活基礎調査」が実施されます。

4月下旬から調査員が対象となった世帯に伺いますので、ご理解とご協力をお願いします。

◇調査地区 湯東地区の一部

◇調査方法 調査員証を携帯した調査員が対象世帯に訪問し、調査票を作成します。

※お問い合わせ

役場企画財政課企画統計係

TEL 82-2511（内線253）

障害者福祉手当を支給します

次の日程で、福祉手当を支給しますので印鑑と手帳を御持参ください。

なお本年は4月27日(金)、4月28日(土)に分けて支給しますので、対象地区をお間違いないよう注意して下さい。

◇対象者

4月1日現在、芦北町に1年以上住所を有し、身体障害者手帳、精神障害者手帳、療育手帳をお持ちの方(生活保護受給者、施設入所者の方は除きます。)

●【湯浦地区・吉尾地区・大野地区・佐敷地区】

期 日	時 間	地 区	支給場所
4月27日 (金)	9:00~16:00	湯浦地区	福祉センター
		吉尾地区	吉尾出張所
		大野地区	大野出張所
4月28日(土)	9:00~16:00	佐敷地区	役場福祉課

●【田浦地区】

期 日	時 間	支 給 場 所
4月27日 (金)	9:00~9:25	上田浦地区社会教育センター
	9:30~9:55	波多島農事研修館
	10:25~10:50	横居木公民館
	11:10~11:30	田浦3・4集会所
	13:00~13:30	農村環境改善センター
	13:45~14:20	小田浦福祉センター
	14:30~15:00	海浦公民館

※上記の日に受領できない方は、5月31日(木)までに役場福祉課、田浦基幹支所住民班で受領してください。その際も印鑑と手帳を御持参ください。

※お問い合わせ

役場福祉課障害者福祉係

田浦基幹支所住民班

TEL82-2511（内線152）

TEL87-1111（内線115）

芦北警察署からのお知らせ

金属材盗難に注意

金属買い取り価格の高騰により、全国的に金属材製品の盗難が発生しています。たとえば

ガードレール、水道栓、側溝のふた、銅線（電線）、ビニールハウスの暖房機器の配線、半鐘、公園の金属製遊技、みかん畑のモノレール用レール等が盗られています。

県内では約60件発生しており、芦北町でも昨年秋から5件の電線、モノレール用レール盗難等が発生しています。

見慣れない又は金属材を積み込もうとする不審なトラックなどの車をみかけた時は、すぐに110番か最寄りの警察署に通報してください。



なお、傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ搬送したほうがよいと思ったときには、迷わず119番通報してください。

次のような救急車の利用はやめましょう！

- ・通院や予定している入院のために救急車を使って病院へ行く。
- ・自家用車やタクシーなどでも病院へ行くが、早く診てもらえそうなので救急車を使う。

最近、緊急性のない救急車の利用が多くなっています。急を要する病気ではないが、便利なので救急車を利用するというような出勤が増えると、生命に危険がある傷病者を待たせてしまうことにつながります。良識のある救急車の利用をお願いします。

救急車の正しい利用をお願いします

火事と救急は119
芦北消防署からのお知らせ

平成19年2月28日、芦北消防署の水槽付消防ポンプ自動車が新しくなりました。モダンな車体で機能、操作性に優れ、迅速かつ的確な消火活動など、これまで以上の能力が発揮できるものと思われれます。



人事異動

(4月1日付)

助役の名称が副町長に変わりました。収入役室が会計室に変更、企画財政課にまちづくり推進係が新設、田浦基幹支所住民総合班、業務振興班が廃止され総務班と住民班が新設、企画財政課広報係と総務課秘書係が廃止、総務課秘書広報係が新設、教育委員会教育課総務係が廃止されました。

総務課長補佐兼秘書広報係長	早川 純一 (総務課長補佐兼秘書係長)	清掃センター技能士	塩森 信幸 (清掃センター芦北事業所技能士)
総務課総務係主事	黒田美保子 (田浦基幹支所住民総合班主事)	清掃センター技能士	桑村 茂美 (佐敷給食センター運転手)
総務課文書法規係長	志水 哲治 (生涯学習課生涯学習係長)	清掃センター技能士	告下 祐樹 (清掃センター芦北事業所技能士)
総務課管理係主幹	湯野 一之 (農林水産課技術係主幹)	農林水産課農業振興係主事	市川 良一 (田浦基幹支所業務振興班主事)
総務課秘書広報係主事	竹下 淳也 (企画財政課広報係主事)	農林水産課農業振興係主事	寺本 聖香 (新規採用)
総務課秘書広報係主事	鎌田富士夫 (総務課秘書係主事)	農林水産課技術係長	鎌倉 博之 (技術係主事)
総務課秘書広報係主事	藤井さおり (教育課学校教育係主事)	農林水産課技術係技師	松下 祐樹 (新規採用)
総務課秘書広報係運転手	漆下 浩文 (総務課秘書係運転手)	建設課長	山内 和亀 (水道課長)
総務課情報管理係長	唐帆 秀明 (税務収納課収納係主事)	建設課都市計画事務係主幹	楠原 清照 (環境衛生課生活衛生係主幹)
総務課付参事	中原 紀子 (議事事務局書記)	建設課土木係技師	橋口 貴文 (新規採用)
総務課付参事	岩橋ゆき子 (企画財政課行政改革推進係主事)	建設課用地係主幹	岩間 睦生 (企画財政課高速交通係主幹)
総務課付主事	橋本 恵実 (住民生活課住民係主事)	建設課維持係長	池田 康浩 (土木係主事)
田浦基幹支所長	竹田 茂幸 (農業委員会事務局長)	建設課維持係運転手	橋口 進一 (田浦給食センター運転手)
田浦基幹支所課長補佐	野口 博司 (住民総合班長兼務)	商工観光課商工係主事	宮島 誠一 (企画財政課企画統計係主事)
田浦基幹支所総務班長	濱本 弘幸 (業務振興班長)	商工観光課観光係主事	田代 忍 (収入役室主事)
田浦基幹支所総務班主事	村上 雅彦 (住民総合班主事)	大野温泉センター主事	吉野 利敬 (商工観光課観光係主事)
田浦基幹支所総務班主事	山下 大蔵 (住民総合班主事)	温泉観光センター所長兼湯浦出張所長	
田浦基幹支所住民班長	寺本みつ子 (住民総合班主事)		鶴岡 幸一 (建設課用地係主幹)
田浦基幹支所住民班主事	石本 博之 (住民総合班主事)	温泉観光センター技能士	田上 敦 (清掃センター田浦事業所技能士)
田浦基幹支所住民班主事	濱田 清彦 (高齢者対策課介護保険係主事)	水道課長	中原 豊徳 (生涯学習課長補佐)
田浦基幹支所住民班主事	大瀧 和典 (住民総合班主事)	水道課水道係運転手	宮口 毅彦 (佐敷給食センター運転手)
田浦基幹支所住民班主事	竹下 由美 (総務課管理係主事)	会計室会計管理者	川尾 敏浩 (収入役室長)
企画財政課長補佐兼企画統計係長	本山 昭 (住民生活課長補佐)	会計室会計係長	嶋崎 雄二 (収入役室会計係長)
企画財政課行政改革推進係主事	宮本 賢治 (税務収納課住民税係主事)	会計室会計係主事	桑村留美子 (収入役室会計係主事)
企画財政課企画統計係主事	鳥居 佳史 (県研修)	地籍調査課長	山川 公文 (地籍調査課長補佐)
企画財政課高速交通対策係長	岡田 謙治 (農林水産課農業振興係主事)	地籍調査課長補佐兼地籍調査係長	
企画財政課まちづくり推進係主幹	園川 民夫 (企画統計係主幹)	山元 信作 (田浦基幹支所課長補佐兼業務振興班長)	
企画財政課まちづくり推進係主事	養田 慎司 (大野温泉センター主事)	地籍調査課地籍調査係技能士	
企画財政課まちづくり推進係主事	寺川 廣治 (企画統計係主事)		橋本 武典 (清掃センター芦北事業所技能士)
税務収納課長補佐	吉田 茂 (総務課管理係主幹)	議事事務局書記	宮本 清美 (生涯学習課生涯学習係主事)
税務収納課住民税係主幹	藤井 優一 (総務課情報管理係長)	農業委員会事務局長	農中 豊 (福祉課審議員)
税務収納課住民税係主事	大島 幸輔 (新規採用)	農業委員会事務局主事	瀧山 敬三 (町民総合センター主事)
税務収納課収納係主事	田中 英之 (田浦基幹支所住民総合班主事)	吉尾温泉診療所事務長 (係長)	山下 隆 (佐敷給食センター所長 (係長))
高齢者対策課長	宮内 道則 (地籍調査課長)	教育課長補佐	福井 成昭 (教育課長補佐兼総務係長)
高齢者対策課介護保険係主事	富永 光輝 (企画財政課財政係主事)	教育課学校教育係主事	江口扶美枝 (総務課総務係主事)
老人ホーム生活相談員	石村 真里 (支援員)	教育課学校教育係主事	堀口 貴生 (教育課総務係主事)
福祉課長補佐	谷口 茂治 (課長補佐兼社会福祉係長)	佐敷給食センター所長 (係長)	鎌畑 良一 (吉尾温泉診療所事務長)
福祉課社会福祉係長	宮石 幸人 (社会福祉協議会派遣)	生涯学習課長補佐	福山 勝廣 (税務収納課長補佐)
福祉課社会福祉係主事	漆道 美樹 (企画財政課広報係主事)	生涯学習課生涯学習係主幹	下田 研 (建設課都市計画事務係主幹)
福祉課児童家庭福祉係主幹	松野 眞郎 (税務収納課住民税係主幹)	生涯学習課生涯学習係主事	本村 優佳 (住民生活課国民年金係主事)
福祉課児童家庭福祉係主事	濱本とよ子 (広域事務組合派遣)	町民総合センター技能士	林田 勇 (温泉プール技能士)
湯浦第1保育所保育士	大塚 峯子 (田浦保育所保育士)	温泉プール技能士	下田 洋介 (新規採用)
大野保育所保育士	檜前 峰子 (田浦保育所保育士)	水俣芦北広域行政事務組合派遣 (主事)	
田浦保育所保育士	坂本まり子 (大野保育所保育士)	黒田 順子 (福祉課児童家庭福祉係主事)	
田浦保育所保育士	内田 裕美 (湯浦第1保育所保育士)	熊本県総務部市町村総室研修 (主事)	
住民生活課長	永田 光洋 (高齢者対策課長)	江口 赴文 (福祉課社会福祉係主事)	
住民生活課長補佐	岩本 秀人 (環境衛生課長補佐)	熊本県生涯学習推進センター研修 (主事)	
住民生活課住民係主幹	徳尾 眞徹 (住民係長)	大田 修久 (田浦基幹支所住民総合班主事)	
住民生活課住民係主事	一宮 洋子 (農林水産課農業振興係主事)	社会福祉協議会派遣 (課長補佐)	
住民生活課国民年金係主事	宮本 武蔵 (新規採用)	寺川 健一 (総務課文書法規係主幹)	
保健センター保健師	濱田 美美 (田浦基幹支所保健師)		
保健センター保健師	竹下 美保 (東部保健センター保健師)		
環境衛生課長補佐	宮下 祐一 (企画財政課長補佐兼広報係長)	退 職	
環境衛生課生活衛生係長	白坂 達也 (温泉観光センター所長兼湯浦出張所長)	濱田 辰喜 (田浦基幹支所長)	
清掃センター所長 (係長)	佐竹 貴幸 (清掃センター芦北事業所長 (係長))	鎌木 義光 (建設課長)	
清掃センター運転手	兼本 高士 (清掃センター芦北事業所運転手)	宮島 昭哲 (住民生活課長)	
清掃センター運転手	溝下 末義 (清掃センター田浦事業所運転手)	山下 登 (建設課審議員)	
清掃センター運転手	大谷 輝治 (清掃センター芦北事業所運転手)	田上 久男 (建設課維持係主幹)	
清掃センター運転手	上村 正一 (清掃センター芦北事業所運転手)	吉村 文子 (田浦保育所調理師)	
清掃センター運転手	荒川 郁郎 (清掃センター芦北事業所運転手)	緒方 史朗 (温泉観光センター技能士)	
清掃センター技能士	坂口 薫 (清掃センター芦北事業所技能士)	倉井 丈利 (水道課運転手)	

お知らせ

広域事務組合から 再度のお願い

ごみをきちんと分別しましょう！

エッまた何かあったの？

また燃えるごみの中に、今度は鉄のハンマーが混入していました。

また故障したの？

じゃ修理は？

昨年末の大きな鉄の塊の混入により機械が壊れるという経験を踏まえ、異物が混入した場合、機械を緊急停止するよう対策を取っておりましたので、幸いなことに機械の破損は間一髪免れました。

広域から再度のお願い！

水俣市・芦北町・津奈木町でのごみ収集段階及びクリーンセンターでのごみ投入時におきまして更に厳しくチェックを行っておりますが、結局は五万人の圏域住民皆様のモラルにかかっております。無駄な出費を抑え、環境に配慮した、

資源循環型社会を目指すためには、ごみの分別が必要不可欠です。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

燃やすゴミの中に ハンマーが！



※お問い合わせ

広域クリーンセンター

☎ 62・6003

広域事務組合業務課

☎ 63・1128

国家公務員中途採用者選考試験 (再チャレンジ試験)

人事院及び各府省では、30歳代の人を対象とした国家公務員中途採用者選考試験(再チャレンジ試験)を実施します。

◇受験資格

昭和42年4月2日～昭和53年4月1日生まれの者

◇受付予定期間

6月26日(火)～7月3日(火)

◇選考過程

9月9日(日)

※受験案内等の請求方法

返信用封筒(角形2号、120円分の

切手貼付、あて先明記)を同封した封筒

に、「再チャレンジ試験」と朱書きし、

送付してください。

※お問い合わせ

人事院九州事務局第二課試験係

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東二一十一

☎ 062・431・7733

URL: <http://www.jinji.go.jp/>

電話相談 「ごども110番」 をご利用ください

県では、家庭及び地域における児童養育の支援を目的として「ごども110番」電話相談事業を行っています。子どもに関する相談について、専任の電話相談員が応じます。悩みを抱えたお子さん自身、またはお子さんのことについてお悩みの方、秘密は守られますので、お気軽にご相談下さい。また、4月から電話相談時間が増えになりましたのでお知らせします。

専用電話 096・382・1110

(月～土午前9時から午後4時まで、日、祝日、年末年始を除く)

「個別労働関係紛争の あっせん」について

熊本県では、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間におこるトラブル解決のお手伝いをしています。「話し合いに応じてももらえない」「できるだけ早く解決したい」そんな悩みをお持ちの方は、是非ご利用ください。手続きは簡単で、費用は一切かかりません。

※お問い合わせ

熊本県労働委員会事務局

☎ 096・333・2753

田浦子育て支援センター4月の行事

●4月23日(火) 身体測定、誕生会
※毎週金曜日は絵本の読み聞かせの日

◇未就園児は保護者と一緒にどなたでも参加できます
◇毎週月曜日～金曜日 10:00～12:00

※お問い合わせ

田浦子育て支援センター(田浦保育所内)
電話 87-0034

労働保険年度更新に ついてのお知らせ

平成19年度の年度更新から「一般拠出金」の申告・納付が始まります。

熊本労働局では、年度更新に必要な書類を事業主の方へ送付しています。申告・納付の期間は5月21日までとなっております。熊本労働局労働保険徴収室又は最寄りの労働基準監督署、若しくは日本銀行歳入代理店の金融機関が郵便局へも同時に申告・納付することができます。その他、5月7日から5月21日までは県内各地で集合受付会を開催しますので、「労働保険概算・確定保険料申告書」を作成のうえ集合受付会場で申告して下さい。年度更新手続きを怠りますと、「国」で保険料を決定するほか、追徴金が課せられることがありますので、期限内の申告・納付をお願いします。

また、労働保険（労災保険・雇用保険の総称）は、農林水産業の一部を除いて、一人でも労働者を雇用している場合は、必ず加入しなければならない制度になっております。

また、労働保険への加入手続きを済まされてない事業主の方は、最寄りの労働基準監督署又は、ハローワーク（公共職業安定所）にご相談のうえ、速やかに加入されますようお願いいたします。

さらに、平成19年度の年度更新から「一般拠出金」の申告・納付も始まります。

「一般拠出金」とは、石綿による健康被害を受けた方及びそのご遺族で、労災補償の対象とならない方（近隣住民等）に対して、迅速な救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき創設されました。

この救済に必要な費用に充てるため、「一般拠出金」を事業主の皆様にご負担いただくものです。

※お問い合わせ

熊本労働局総務部労働保険徴収室

☎096・211・1702

「水俣病犠牲者慰霊式」開催

水俣病の犠牲となつて亡くなられた方々へ慰霊の祈りを捧げ、環境破壊に対する反省と環境再生・創造への誓いを込めて開催します。

◇期日 5月1日（火）

◇時間 13時30分～15時00分

◇場所 「水俣病慰霊の碑」前
（エコパーク水俣親水護岸）

※お問い合わせ

水俣市環境対策課環境企画室

☎0966・61・1612

危険物取扱者試験及び 同試験準備講習会実施

【危険物取扱者試験（全額）】

◇試験日 6月10日（日）

◇試験会場 熊本市、八代市、玉名市、
天草市

◇願書受付期間 4月18日（水）～
4月25日（水）

【試験準備講習会】

◇日程 5月12日（土）・13日（日）

◇会場 やつしろハーモニーホール

◇申込期間 4月16日（月）から
定員（90名）まで受付

※願書配布及びお問い合わせ

水俣市北広域行政事務組合消防本部予
防課危険物係

☎63・1192

芦北消防署

☎82・4731

熊本県環境センター 5月開催イベント案内

【リニューアル祭り】

展示室のリニューアルを県民の皆様に
広く周知していただくためのセレモニー
や人形劇をはじめとする様々な環境体験
イベントを開催します。

◇期日 5月3日（木）

◇時間 10時30分～

※お問い合わせは、
熊本県環境センター

☎62・2000

第6回 熊本県障害者スポーツ大会

▼5月13日（日）

【アーチェリー】菊陽杉並公園スポーツ広場

▼5月20日（日）

【開会式・閉会式】熊本県民総合運動公園陸上競技場（KKWING）

【陸上競技：身体・知的】熊本県民総合運動公園陸上競技場（KKWING）

【卓球競技：身体・知的】熊本県身体障害者福祉センター体育館

【サウンドテーブルテニス競技：身体】熊本県身体障害者福祉センター

【フライングディスク競技：身体・知的】熊本県民総合運動公園補助競技場

【ボウリング競技：知的】マスターズボール熊本

▼5月27日（日）

【水泳競技：身体・知的】アクアドームくまもと

お詫びと訂正

3月号に掲載した「つご冥福をお祈りします」（15P）の記事で、
福浦一之とありましたが福島一之
さんの誤りでした。お詫びして訂
正いたします。

俳柳

— 本郷武雄 選 —

廢屋の塀にまつわる萬かずら

木の芽和え夕餉の膳に春仄か

矢野 道子

朝霧球磨の川面に舫い船

吉田 茂

ひねもすをメジロ群がるやぶ椿

杉村 さの

うぐいすの初音聞こゆる裏の山

橋本 文江

短歌

— 山本 則選 —

過疎の町の特権ならむ鶯の初鳴き庭に透るすがしき

たそがれに車走らす山里の道辺の菜の花標とつづく

山下よし子

天の陽に謝し掘る芋に礼伝いし祖父を憶えり五十回忌に

田中ふゆ子

亥の年に族ら傘寿、喜寿、古稀と揃いて迎う幾坂こえて

田中佐智子

玉葱の緑濃き葉も畑の面に身じろきていん今宵春寒

古本 史子

— 満田栄子 選 —

川土手に寝ころび操る少年のリモコン飛行機自在に飛べ

鶯の声聞きたさに登りきし山に椿の紅花さやぐ

林 良子

出征の夫を見送り帰りきて吾子と泣きしよ厨の隅で

駒走 チミ

今日ひと日訪う人なきを野良猫にむきて語れば「ニヤ

ン」と応うる

雲の間を見えかくれて没つる陽は金色の斜光海面を射

溝口 綾子



お誕生おめでとう

H 19.3.1～3.31 受付分 (敬省略)

名	前	ふりがな	出生日	性別	保護者	行政区
岩城	日向	ひなた	2.23	女	一 明	市居原
田中	里依	り え	2.23	女	総一郎	小田浦3
嶋中	梨乃	り の	3. 1	女	雅 也	田浦町1
浦上	梨聖	り せ	3.10	女	正 義	田浦町3
遠山	煌華	あかね	3.20	女	健 史	乙千屋

※本町窓口に出産を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。
町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係までご連絡ください。
なお、掲載は町内在住者に限ります。

ご冥福をお祈りします

H 19.3.1～3.31 受付分 (敬省略)



死亡日	亡くなられた方	年 齢	行政区
2.28	才松 藤 辰 ヨ 實喜仁子	94	天月
3. 1	才松 本島 辰 ヨ 實喜仁子	84	小田浦 4
3. 2	福鶴 橋 辰 レイ 子勝工雄	93	横居木
3. 2	福鶴 橋 辰 レイ 子勝工雄	80	海浦 2
3. 3	福鶴 橋 辰 レイ 子勝工雄	63	湯浦南
3. 5	福鶴 橋 辰 レイ 子勝工雄	72	西告
3.12	福松 上 野口 ツタ 民雄子	92	白木
3.12	福松 上 野口 ツタ 民雄子	76	花岡西
3.14	上田 山 野口 ツタ 民雄子	80	花岡西
3.14	上田 山 野口 ツタ 民雄子	55	田川
3.15	山白 松 上下 ヒサ子	80	湯浦南
3.15	山白 松 上下 ヒサ子	73	白木
3.17	山白 松 上下 ヒサ子	71	湯浦北
3.18	荒湯 松 島 田 亮子	98	小田浦 4
3.19	湯松 桑 田 山 崎 直	85	宮崎
3.21	湯松 桑 田 山 崎 直	75	宮崎
3.22	湯松 桑 田 山 崎 直	40	花岡西
3.22	湯松 桑 田 山 崎 直	92	高岡北
3.24	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	92	湯浦南
3.25	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	73	花岡西
3.25	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	55	米田
3.25	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	45	内木場
3.25	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	79	古石南
3.26	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	83	平生
3.26	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	79	白岩
3.27	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	82	海浦 1
3.27	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	47	白岩
3.27	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	95	白岩
3.28	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	75	計石東
3.31	石福 宮 川 中 山 藤 城 小 白 宮 嶋	90	本町

※本町窓口に出産を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき (H19.4.1現在) ()内は前月比

人 口	2 1, 1 7 3人	(-97)
男	9, 8 6 2人	(-45)
女	1 1, 3 1 1人	(-52)
6 5 歳以上	7, 1 1 8人	(+15)
高 齢 化 率	3 3. 6%	(+0.2)
世 帯 数	7, 7 1 1世帯	(-12)

EVENT INFORMATION



地球環境スポーツ

御立岬ビーチサッカーフェスティバル2007

期 日 5月26日(土)、27日(日)

場 所 御立岬海水浴場特設コート

募集チーム(予定)

一般チャンピオン、フレンドリークラス
小学生、中学生、女子

◇参加ご希望の方は、下記までお問い合わせ下さい。

※お問い合わせ

役場商工観光課観光係

電話 0966-82-2511(内線171)



「芦北町立星野富弘美術館」1周年記念

平成18年5月13日に開館した芦北町立星野富弘美術館には、開館以来、多くの方が訪れています。平成19年5月13日(日)に、芦北町もやい直しセンターにて記念式典・コンサートなどの「開館1周年記念イベント」を開催します。入場は無料です。ぜひご来場ください。

また、星野富弘美術館では3月14日から「春の常設展」を開催中です。「春の常設展」では、所蔵のリトグラフに加え、新たに星野富弘さんから借用した原画「ぼたん」「いちご」「へくそ草」を含めた、32点の詩画作品を展示しています。



●たんぽぽ

芦北町立星野富弘美術館「開館1周年記念イベント」

開催日時/5月13日(日)午後1時半から

会場/芦北町もやい直しセンター

入場料/無料

内容/記念式典、コンサート

芦北町立星野富弘美術館「春の常設展」

開催期間/3月14日～6月10日

入館料/一般(高校生以上):500円

16歳未満(中学生以下):300円

6歳未満(就学児未満):無料

団体割引:20名以上 一般:400円 16歳未満:260円

障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名:5割引

※障害者手帳の提示をお願いします

開館時間/10時00分～18時00分

2007

4月

No.28

平成19年4月17日発行
発行/芦北町 編集/総務課
印刷/スズミ印刷

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015

TEL 0966-82-2511/FAX 0966-82-2893

http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp